

企画展

産業で振り返る 練馬の近代

主催

練馬区立 石神井公園



ふるさと文化館

NERIMA SHAKUJIKOEN FURUSATO MUSEUM

公益財団法人練馬区文化振興協会



栗原醤油店 醤油樽ラベル
明治43(1910)年



茶がめ
かめの外側に湿気を防ぐための和紙が貼られている茶の保存容器。葉で編んだ茶がめ台に乗せられている。



上州座繰器
繭から生糸を取る道具で、取っ手を回すと、歯車の作用で糸巻枠が早く回転し、糸が巻き取れるようになっている。



糸巻枠と絹糸



東京福室漬物株式会社
漬物樽ラベル
昭和17(1942)年頃

茶摘み鉢
刈り取った茶の葉を入れる集葉袋がついている茶摘み専用のはさみ。



かき桶
醤油や味噌の原料である大豆や小麦を貯蔵容器から取り出す道具。

令和5〈2023〉年

4/8 土 6/4 日

観覧
無料

開館時間・9時~18時

休館日・月曜日

会場・練馬区立石神井公園ふるさと文化館
2階企画展示室

〒177-0041 東京都練馬区石神井町5-12-16 Tel:03-3996-4060

